



■財政健全化判断比率

区 分	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町 の 比 率	-	-	10.4%	68.6%
早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%

実質赤字比率および連結赤字比率は、赤字額がないため算定されませんでした。

実質公債費比率は、町が負担する公債費（借金の返済金）の割合を示したものです。また、将来負担比率は、将来にわたって町が負担すべき債務（借金など）の割合を示しています。

早期健全化基準とは、この基準を超えると財政状況が黄色信号状態にあることを示しています。

当町の比率は、いずれも基準を下回っています。

■町民一人当たりに使われたお金

34万7,801円

(H21年度末の11,155人で計算)

民 生 費	10万5,639円
教 育 費	4万9,930円
総 務 費	4万4,538円
衛 生 費	3万6,303円
土 木 費	3万5,964円
公 債 費	2万7,808円
消 防 費	1万8,717円
農林水産業費	1万1,346円
そ の 他	1万7,554円

町民1人当たりの町税 **10万2,028円**

■特別会計決算

会 計	歳 入	歳 出
国民健康保険	11億6,479万円	11億651万円
老人保健	1,137万円	783万円
介護保険	8億8,214万円	8億1,685万円
後期高齢者医療	1億1,700万円	1億1,559万円

国民健康保険特別会計は、医療費の増加に伴い規模が拡大しています。また、平成20年度診療分の精算を行うだけの老人保健特別会計は、歳入・歳出とも大幅に縮小しました。